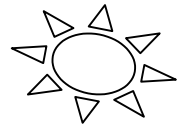


SSCS(Small Schools for Civil Society)



インターンシップ奨励プログラム

“NPOの現場を市民社会の小さな学校に”

**NPOで活動しながら学ぶあなたを  
1年間応援します！**

特定非営利活動法人

市民社会創造ファンド

### SSCS インターンシップ奨励プログラムとは

このプログラムは、大学・大学院やさまざまな場で学ぶ若者が、自発的かつ意欲的にNPOでのインターン活動を行ない、社会的な視野と志を持つ「市民社会人」として成長することを願って行うものです。

このプログラムでは、インターンを公募し、学業の傍ら、責任を持って継続的に1年間NPOの現場で活動するインターンに対し、年間400時間を上限に奨励金を助成します。

インターンの受け入れ団体は、長年にわたる活動実績を持つ、優れた活動を行っているNPOです。個々の団体が「市民社会の小さな学校」となり、貴重な学びの場となるために、市民社会創造ファンドと協力し合ってプログラムを創っていきます。

インターンには、人生のどの時期かに、NPOで働くなどして市民セクターに本格的に参加したり、ボランティアや会員として企業や行政セクターに居ながらNPOに側面的に協力したり、あるいは、企業や行政セクターの市民社会化のために活動したりする中で、このプログラムの経験を生かしていただけることを期待しています(義務ではありません)。

### プログラムの長期展望とパイロット事業

このプログラムでは、2003年度から10年間にわたり、毎年10名程度のインターンの活動を支援する予定です。

2003年度は、試行段階の事業として関係者を通じてインターン希望者を募集し、現在5名のインターンが活動を行っていますが、2004年度からは本格的な事業として、10名程度の希望者を一般公募します。

このプログラムは、個人の寄付によって運営されていますが、今後より多くの個人や企業や財団の協力によって、全国的に波及・発展することを願っています。

### プログラムの正式名称と略称

このプログラムの正式名称は、「**SSCS(Small Schools for Civil Society)インターンシップ奨励プログラム**“NPOの現場を市民社会の小さな学校に”」ですが、略して「SSCS インターンシップ奨励プログラム」と呼びます。

インターンの応募について

1. 対象者

NPO に一定の関心を持ち、自らの将来について方向性を持ち、大学・大学院やさまざまな場で学んでいる若者として(原則おおむね 30 歳代まで)、学部・学科・専攻等の指定はありませんが、受け入れ団体によりインターンの専門分野について希望のある場合があります。

2. インターン数

2004 年度は 10 名程度を募集します。

3. 応募期間と問合せ期間

応募期間は、2004 年 4 月 26 日(月)～5 月 11 日(火)(必着)です。  
お問合せは応募期間以前でも結構です。お気軽に下記までご連絡ください。  
(10 時～18 時。土日祝休み)

4. 応募説明会

応募説明会を実施します。2003 年度インターンがそれぞれの体験・活動についてお話しします。気軽に質問ができる機会になると思いますので、応募をご検討の方はぜひこの機会をご活用ください。

日時：4 月 19 日(月) 18:00～19:30

会場：市民社会創造ファンド(下記 WEB サイトの地図参照)

5. 活動カリキュラムと応募用紙について

各団体の活動カリキュラムと応募用紙は、下記 WEB サイトでダウンロードできます。郵送での資料送付を希望される場合には、返信用封筒(A4 判が入るもの)に宛先をお書きの上、160 円切手を貼って下記までお送りください。

6. 応募書類(応募用紙と小論文)の提出

応募用紙に必要事項を記載し、「NPO への私の関心」または「インターンとして私が体験したいこと」のどちらかのテーマによる 3000 字程度の小論文と一緒に、郵送で提出ください。(小論文はできるだけワープロなどで作成してください。提出資料の返却はいたしません)

問合せ先・応募書類送付先

< 応募期間 > 2004 年 4 月 26 日(月)～5 月 11 日(火)(必着)

< 送付先 > 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-6-1 古河ビル 616

特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド

SSCS インターンシップ奨励プログラム事務局(担当: 浜本)

<http://www.civilfund.org>

E-mail: [sscs2@civilfund.org](mailto:sscs2@civilfund.org) (応募問合せ用のみにご利用ください)

## インターンシップの内容

### 1. インターンシップ期間と活動時間

#### 期間

2004年6月21日～2005年6月20日までの1年間。(2005年3月で修了も可)

#### 活動時間

上記の期間内で300～400時間。(詳細は受け入れ団体と相談して決定のこと)

(活動例)・授業時期：週2日程度定期的に 200～280時間(25～35時間/月×8ヶ月)

・休暇時期：夏・春休みに集中して 75～240時間(25～80時間/月×3ヶ月)

#### カリキュラムにもとづく活動

インターンは、受け入れ団体が提示したカリキュラムに従って活動しますが、各インターンの得意とすることや希望、あるいは団体の事業展開の状況により、柔軟・弾力的に進めることとします。受け入れ団体には、スーパーバイザー(総合的な受け入れ指導者)とメンター(日常的な相談にのってくれる受け入れ担当者)がいますので、希望や意見などについて随時相談し、検討してください。なお、このプログラムではインターンが所属する大学等とは公式の関係を持たず、単位認定も行っておりません。(大学等で自主的に単位認定することは構いません)

#### 主なスケジュール

	時期〔開催場所〕	研修・会合など
2004年 6月～ 9月	6月19日〔東京〕 7月～9月〔各団体〕 9月	入校式・事前研修(前年度「修了報告会」と併催) 受け入れ団体にて活動 (毎月簡単な活動経過の提出あり：A4×1枚程度) 中間研修(経験交流を行う)
2004年 10月～ 翌6月	10月～翌年6月〔各団体〕 6月〔東京〕	受け入れ団体にて活動(3月修了も可) (毎月簡単な活動経過の提出あり：A4×1枚程度) 「修了報告会」(次年度「入校式・事前研修」と併催)
修了後	(4月～)7月 7月～8月 9月	報告書提出(A4×2～3枚程度)(修了後1ヶ月以内) 報告書の編集・印刷作業 報告書完成(インターンへ郵送)(次年度中間研修で配布)

## 2. インターンに支払う活動奨励金等について

<b>活動奨励金</b>	活動1時間あたり700円を支払う 活動時間300～400時間/年	<毎月実績清算>
<b>交通費</b>	インターンの通学先または自宅から、受け入れ団体までの近い距離の交通費を支払う	<毎月実費清算>
<b>研修活動補助費</b>	研修活動のための補助費として、旅費や集会の参加費などを年間2万円を上限として支払う	<毎月実費精算>
<b>特別研修活動補助費</b>	海外研修などで特別の経費が必要になる場合には、個別に検討のうえ、その一部を補助する	<実施時期に合わせて支払い>
<b>保険について</b>	傷害保険と損害賠償保険に加入	<市民社会創造ファンドが契約・支払い>

\*別途、受け入れ団体にはスーパーバイザーやメンターによる指導に対して指導補助費(3万円/月)を支払います。

## 3. 覚書の締結について

活動開始前に、インターンと受け入れ団体と市民社会創造ファンドで覚書を締結し、これに基づいて活動を進めます。

#### 4. 選考日程

当プログラム主催関係者と受け入れ団体関係者による書類審査および面接によって選考します。面接は、書類審査を通過した方のみ行います。

選 考	<p>選考期間：5月11日(火)～6月8日(火)</p> <p>* 面接日(予定):</p> <p>5月29日(土) 日本国際ボランティアセンター、やわらぎ</p> <p>5月30日(日) 市民社会創造ファンド</p> <p>6月3日(木) せんだい・みやぎNPOセンター(*1)</p> <p>6月5日(土) 行徳野鳥観察舎友の会、ぱれっと</p> <p>6月6日(日) ふるさとの会、さいたまNPOセンター</p> <p>* 面接場所：市民社会創造ファンド</p> <p>せんだい・みやぎNPOセンター(*1のみ)</p> <p>* 面接者(予定)：受け入れ団体関係者(1～2名)、本プログラム協力者(1名)、市民社会創造ファンド・本プログラム担当者(1名)</p> <p>* 面接を受けていただく方には、書類審査後連絡します</p>
選 考 結 果	<p>選考結果は、6月8日(火)(予定)にお送りします</p> <p>* 選考結果はすべての応募者に郵送いたします</p> <p>* インターン決定後の辞退は原則としてできません</p>

#### 5. 選考基準

下記の点を重視して選考します。

幅広くNPOの活動全般に対して一定の関心があること

受け入れ団体の活動に強い関心があり、その活動に意欲的に取り組む姿勢があると見られること

受け入れ団体やその活動に関係する多様な人々との幅広いコミュニケーションがとれること

学業との両立が可能なこと

インターン受け入れ団体

1. 受け入れ団体

今年度の受け入れ団体は下記の8団体です。

A～Eの団体は現場活動型NPOで、首都圏に拠点のある民間組織です。FとGは地域のNPO支援組織です。Hはこのプログラムの運営団体(事務局)です。

	団体名	活動分野	連絡先・URL
A	特定非営利活動法人 行徳野鳥観察舎友の会	湿地管理、傷病鳥救 護 環境学習等現場対 応	千葉県市川市福栄 4-22-11 <a href="http://homepage2.nifty.com/suzugamo/top.html">http://homepage2.nifty.com/suzugamo/top.html</a> Tel: 047-397-9046 [蓮尾]
B	特定非営利活動法人 ぱれっと	障害者の就労・暮ら し・余暇を総合的に支 援	東京都渋谷区東 3-19-9 恵比寿イーストビル 101 <a href="http://www.npo-palette.or.jp">http://www.npo-palette.or.jp</a> Tel: 03-5725-1264 [高尾]
C	特定非営利活動法人 ケア・センターやわらぎ	高齢者・障害者の方 の在宅福祉サービス	東京都立川市錦町 2-3-1 後藤ハイツ 1階 <a href="http://www.yawaragi.or.jp">http://www.yawaragi.or.jp</a> Tel: 042-523-3552 [石川(治)・石川(正)]
D	特定非営利活動法人 日本国際ボランティア センター	アジア・中東・アフ リカ等における国際 協力活動	東京都台東区東上野 1-20-6 丸幸ビル 6F <a href="http://www1.jca.apc.org/jvc/">http://www1.jca.apc.org/jvc/</a> Tel: 03-3834-2388 [細野]
E	特定非営利活動法人 自立支援センターふる さとの会	路上生活者の自立支 援と地域再生	東京都台東区清川 1-23-5 鈴木ビル 301 <a href="http://www.d5.dion.ne.jp/~hurusato/">http://www.d5.dion.ne.jp/~hurusato/</a> Tel: 03-3876-8150 [佐久間]
F	特定非営利活動法人 さいたまNPOセンタ ー	市民自治・協働・市 民活動の促進とネッ トワーキング	埼玉県さいたま市浦和区岸町 4-25-15 小松ビル 301 <a href="http://www.sa-npo.org/">http://www.sa-npo.org/</a> Tel: 048-835-4311 [越河(こすごう)]
G	特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPO センター	宮城県 NPO の支 援・促進を目的とす る中間支援組織	宮城県仙台市青葉区大町 2-6-27 岡元ビル 4F <a href="http://www.minmin.org/">http://www.minmin.org/</a> Tel: 022-264-1281 [紅邑(べにむら)]
H	特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド	市民活動支援の資金 仲介組織	東京都千代田区丸の内 2-6-1 古河ビル 616 <a href="http://www.civilfund.org">http://www.civilfund.org</a> Tel: 03-5220-2101 [浜本]

- \* 受け入れ団体の資料をご覧になりたい方は、市民社会創造ファンドでご覧になれますが(事前連絡要)、まず各団体のウェブサイト概要をお調べになることをおすすめします。
- \* すべての受け入れ団体において、活動について団体を訪問して説明を受けることが可能です(事前に連絡をしてください)。団体Aは、野外の活動が中心となりますので、応募にあたっては、できるだけ事前に現場を訪問してください。団体Bは、活動分野が幅広く、複数の活動を近接するそれぞれの拠点で行っているため、応募前の見学をおすすめします。

### 市民社会創造ファンド(Civil Society Initiative Fund)とは

このプログラムの実施主体である市民社会創造ファンドは、個人・企業・団体からの多様な寄付や助成の受け皿となる専門的なコンサルテーション機能を備えた資金仲介組織です。(運営委員長：山岡義典/日本NPOセンター常務理事)

新しい市民社会の実現に寄与するため、NPOの資金源を豊かにし、民間非営利セクターの自立した発展と活発化を図ることを目的に、日本NPOセンター(URL：<http://www.jnpoc.ne.jp>)の実績の一部を継承・発展する形で2002年4月に設立されました。

日本NPOセンター内に事務所を持ち、現在、スタッフ6名(常勤・非常勤含む)で活動中です。このプログラムの事務局であると同時に、インターンの受け入れ団体でもあります。

プログラムに関するお問い合わせは、お気軽に下記へお願いします。

特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド

100-0005 東京都千代田区丸の内2-6-1 古河ビル 616

電話：03-5220-2101 FAX：03-5220-2102

<http://www.civilfund.org> E-mail: [sscs2@civilfund.org](mailto:sscs2@civilfund.org)

ご連絡は10時～18時でお願いします。土日祝お休み 担当：浜本由里子